

広報
やないづ
9

vol. 522 2011

柳津町将来像

みんなが主役!
笑顔広がる絆のまち



改めて感じた
災害の恐ろしさ

●今月の内容●

| | |
|------------|----|
| 町を襲った集中豪雨 | 2 |
| 赤べこ新聞社 | 6 |
| 自殺予防週間について | 8 |
| 情報プラザ | 10 |

ダムの放流により水かさが急激に
増した只見川(観月橋)(7月30日)

柳津町の被害の状況

| | |
|------|-----|
| 全壊 | 1棟 |
| 床上浸水 | 27棟 |
| 床下浸水 | 12棟 |

(公共施設等は含まず)

- ①道路が崩落した県道会津若松三島線
(湯八木沢～久保田間)
- ②水に浸かった中の橋周辺
- ③豪雨により発生した大量のごみ



災害に備える 平成23年度防災訓練

9月10日（土）12時半より門前町・安久津地区において平成23年度柳津町防災訓練が行われます。訓練内容は通報、避難誘導、初期消火、消火訓練、放水訓練、消防防災ヘリによる負傷者の救護搬送です。

この訓練は町の地域防災計画に定める訓練を関係機関及び団体が連携を図りながら地域住民参加のもとに実施し、地域全体の防災意識の高揚を図ることを目的とします。

なお、当日はヘリコプターの離着陸や訓練車両が多数通行します。会場付近を通行する際は交通整理員の指示により通行してください。みなさまのご協力をお願いいたします。

問合せ先 総務課総務班 ☎42-2112

幸いにも町ではこの豪雨で人の被害は、ありませんでしたが、新潟県や福島県会津地方を中心には降り続いた雨は、ここ柳津町にも大きな被害をもたらしました。只見川及び滝谷川の増水により、一時は6地区121世帯422人に避難指示を出しました。家屋の被害状況としては、全壊1棟、床上浸水が27棟、床下浸水が12棟でした。

多くの被害

今回の豪雨により被災された皆さんに心よりお見舞い申し上げます。

町内各地で土砂崩れが相次ぐ

現在（8月22日）も通行不能な道路があり、町民の皆様にはご不便をおかけしております。町では復旧に向けて全力を置いています。



氾濫した銀山川、右奥に見えるのが柳津町商工会
(7月30日：午前10時頃)

7月27日から30日にかけて降り続いた雨は気象庁により「平成23年7月新潟・福島豪雨」と命名された。

この災害での死者行方不明者数は新潟・福島両県で6名。（8月22日現在）

また、至る所で橋の崩落や土砂崩れが起き、交通網はずたずたに寸断された。県内では一時8市町村7千人に避難指示・勧告が出された。只見町や金山町では橋梁が流出するなどの甚大な被害となった。

**町を襲つた
集中豪雨**



ふれあい館からのお知らせ

読書活動・絵本の読み聞かせについて

絵本はこころのごはんです。

絵本は子どものための「心のごはん」です。絵本には、人間にとて最も大切な想像力・知識・知恵などが、すばらしい絵とわかりやすい言葉で示されているからです。

子どもはテレビが大好きですが、テレビの音声と映像は、絶え間なく子どもの脳に刺激を与え続け、考えるゆとりや、想像力を奪ってしまいがちです。

お父さん、お母さんの声にじっと聞き入りながら、自分にあったペースで絵をながめ、ページとページの間に夢を膨らませる。このゆったりしたリズムが豊かな想像力を育てます。

子どもを知り
自分を知る
いいチャンス

子どもが、「よんでも、よんでも」と同じ本を何回も持ってくるのは絵本を楽しめるようになった証拠です。

読み聞かせを続けていくと今子どもが何を考えているかが良く分かります。同時に、絵本を何冊も読む中で、お父さんやお母さんも、自分の子ども時代を懐かしく思い出したり、再発見をしたりするでしょう。

読み聞かせは、大人にも好奇心やほっとする時間や空間を提供してくれます。

ふれあい館では、絵本のほかにも、児童向け、中高生向け、大人向けなど、今話題の新刊も豊富に貸出しています。
また、読みたい本があれば、どんどんリクエストして下さい。

図書ボランティア募集中！

本が好きな方、興味がある方、ふれあい館で図書のお手伝いをしてくださる方を募集しています。

年齢・性別は問いません。時間のある時で結構です。本の選定や整理など、一緒に図書活動をしましょう。ご応募、お待ちしています。

○詳しくは下記問い合わせ先まで

柳津町中央公民館(ふれあい館)
TEL (42) 3511



「中気と脳卒中」

福島県立宮下病院

内科・外科 細野 武彦



先日の豪雨災害におきましては、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、今回は私の専門である脳関係のお話をさせていただきたいと思います。

診察をしていると年配の方から「中気になんてあんめえか?」とのご質問をしばしば受けます。中気とは若い方にはあまりなじみのない言葉ですが、一般的には脳卒中のことを指します。卒中の語源は「卒（にわかに）中（あた）る」の意味で、中気とは「悪い（冷たい）気が中って倒れる病」というのが元々の意味のようです。

脳卒中は発症の原因により大きく「脳出血」と「脳梗塞」に分類されます。

「脳出血」とは高血圧、飲酒、低栄養、加齢による血管の老化などが原因となり、脳の血管が破綻して出血する病気です。

一方「脳梗塞」とは脳の血管が詰まる病気ですが、さらに細かく分けると、喫煙、生活習慣病（高血圧、糖尿病、高脂血症）、動脈硬化性疾患などが原因となり、脳の血管が細くなり血管が詰まる「非心原性脳梗塞」と、不整脈等が原因となって血液の塊（塞栓子）が脳の血管に詰まる「心原性脳梗塞」に分けられます。

脳卒中は先に挙げた言葉の意味が示す通り、前触れなく突然に発症するため、いつ病気が起こるかを予測するのは実際には困難な場合が多いのですが、脳卒中をできるかぎり防ぐ方法としては、危険因子となる生活習慣の見直しや基礎疾患（生活習慣病や不整脈）の治療をしっかりと行うことが重要と言えます。

宮下病院では各種生活習慣病の治療の他、脳卒中の迅速な診断に有用な「頭部CT検査」や、脳卒中の危険因子として重要な動脈硬化の程度をみる「頸動脈エコー検査」「PWV検査（脈波伝播速度検査）」も可能ですので、脳卒中についてご心配があれば気軽にご相談下さい。

子宮頸がん等ワクチン接種助成事業について



「子宮頸がん予防ワクチン」、「ヒブワクチン」、「小児用肺炎球菌ワクチン」の接種について助成を行っております。接種を希望する方には、申請により予診票を交付しています。

「子宮頸がんワクチン」が不足していたことにより予防接種ができない状況でしたが、供給量が確保され7月より接種が再開されました。

また「ヒブワクチン」、「小児用肺炎球菌ワクチン」の安全性も確認されています。

当助成事業は平成24年3月31日までとなっておりますので、出来るだけかかりつけ医（小児科、内科、産婦人科）のもとで相談の上、早めに接種して下さい。

◎接種を希望する方へ

役場町民課窓口で予診票の交付を受けて下さい。

各ワクチンともに接種回数が複数回となるため、年度中に接種が完了するよう計画的に接種をして下さい。

助成期間を過ぎた場合、不足分の接種費用は実費となりますので、早めに接種することをお勧めします。

なお、「子宮頸がんワクチン」は、接種完了まで6ヶ月かかるため、9月末までには接種を始めて下さい。

医療機関によっては、予約が必要な場合がありますので、接種する際は連絡し確認して下さい。



◎予診票交付済の方で接種を希望しない方

・お手数ですが、役場町民課へ不要となった予診票を返却してください。

町民課保健衛生班(TEL 42-2118)





新鮮な野菜が勢ぞろい

8月7日(日)、14日(日)の2日間、道の駅 会津柳津にて『地産地消・軽トラふれあい市』が実施されました。

風評被害に負けずに安全な野菜を届けようと旬のスイカやトウモロコシなどの夏野菜を並べた軽トラックが並び、大勢の買い物客でにぎわいました。

作り手の顔が分かるのがこの市の良さです。次回は10月23日(日)、30日(日)に開催の予定です。みなさんもぜひお越しください。

交通事故に気をつけよう

8月14日(日)、交通安全協会西山分会で交通安全ミニテント村が実施されました。お盆の帰省に合わせ、交通安全啓発運動として湯八木沢トンネル入り口にて事故に「あわ」ないようにとあわまんじゅうや啓発グッズを配りながら交通安全を呼びかけました。

町交通安全対策協議会、会津坂下警察署、西山駐在所が協力しました。



復興を願い 藤地区盆踊り

8月14日(日)藤地区で毎年恒例の盆踊りが開催されました。藤地区青年団の主催で24回目を数えます。今年は特に東日本大震災、集中豪雨からの復興を願って藤地区から元気を発信したいと開催。キャラクターの仮装や手づくりの衣装に身を包んだ参加者らが会場を盛り上げ、夏の風物詩である盆踊りを楽しみました。



靈まつり・流灯花火大会 - 震災からの復興を願って

8月10日(水)東日本大震災と集中豪雨からの復興を願って「靈まつり・流灯花火大会」が開催されました。花火大会の前には稚児行列が行われ、子どもたちが稚児や小坊主のかわいらしい姿で町内を練り歩きました。

夜には“復興花火”約1800発を含む4300発が打ち上げられ柳津の夜空を彩りました。

また、同日には東京からの花火誘致に合わせて都内の小中学生や保護者ら40人ほどを招いて赤べこの絵付けや、花火大会を通じて地元中学生らと交流を深めました。



相談窓口

「心がつらいと感じたら
「悩んでいる人に気づいたら」…
まず、相談してください。

| | | | |
|-----------------|---|-----------------------------------|--|
| 健康相談 (電話・面接) | 柳津町役場町民課保健衛生班 会津保健福祉事務所 精神保健福祉センター | 月曜日～金曜日 (祝祭日を除く) 9:00～17:00 | 0241-42-2118 0242-29-5275 024-535-3556 024-535-5560 |
| 電話相談 | こころの電話 (精神保健福祉センター内) | | |
| 心の健康相談 | 開催日時：9月12日(月)・9月26日(月)両日とも13:15～15:30です 開催場所：会津保健福祉事務所(会津保健所) 内容：精神科医師が個別で相談に応じます 費用：無料です 申し込み：電話での予約が必要です 会津保健福祉事務所 ☎0242-29-5275 | | |

心の健康講演会開催のお知らせ

「うつ」などの心の健康の問題はなかなか気が付きにくいものです。そのため、自分でも「体調がすぐれない」と気づいたり、家族や職場の上司・同僚など身近にいる人が「いつもとちょっと違う…」そんな変化に気づくために、また、気づいたときに対応するためにはどうしたらよいのか聞いてみましょう。あなたとあなたの大切な人が元気でいられるために、ぜひ、参加してください。

| 開催日時 | 9月5日(月) | 9月12日(月) |
|------|------------------------|------------------------------------|
| 場所 | 午後2時～3時30分 | 午後2時～3時30分 |
| 演題 | 西山交流センター | 健康福祉プラザ「銀山荘」 |
| 講師 | 『誰にでもあこる“うつ”に早く気づくために』 | 会津中央病院 救命救急センター 心療内科医師 村山 浩之 先生 |

※参加申込みは不要です。

『自分自身を、そして自分の
身近な人を大切にする』

そんな当たり前のことが、
うつ病や自殺を防ぐ一番の方法なのです。



9月10日から9月16日は「自殺予防週間」です

～気づいてください自殺のサイン～

自殺は、失業、倒産、多重債務、長時間労働等の経済・生活問題のほか、病気の悩み等の健康問題、介護・看病疲れ等の家族問題等、様々な要因が複雑に関係しています。自殺は、このような問題で悩み、心理的に追い込まれた結果と言えます。

〈自殺を考えている人は悩みを抱えながらもサインを発しています。〉

自殺のサイン(自殺予防の10力条)

次のようなサインを数多く認める場合は、
自殺の危険が迫っています。

1. うつ病の症状に気をつけよう(気分が沈む、自分を責める、仕事の能率が落ちる、決断できない、不眠が続く)
2. 原因不明の身体の不調が続く
3. 酒量が増す
4. 安全や健康が保てない
5. 仕事の負担が増える、大きな失敗をする、職を失う
6. 職場や家庭でサポートが得られない
7. 本人にとって価値あるものを失う
8. 重症の身体の病気にかかる
9. 自殺を口にする
10. 自殺未遂におよぶ



死にたいと考えている方は、不眠や体調不良などの自殺の危険を示すサインを発しています。家族や周囲がそのサインに気づくことも多く、このような一人ひとりの気づきを自殺予防につなげていくことが大切です。

自分の心の不調に気づくために

以下のような症状が続くときは、我慢せずに病院や相談窓口に相談してください。

- 悲しい、憂うつな気分、沈んだ気分が続く
- 何事にも興味がわからず、楽しくない
- 疲れやすく、元気がない(だるい)
- 気力、意欲、集中力の低下を自覚する(あくっう、何もする気がしない)
- 寝つきが悪くて、朝早く目が覚める
- 食欲がなくなる
- 人に会いたくなくなる
- 夕方より朝方のほうが気分、体調が悪い
- 心配事が頭から離れず、考えが堂々めぐりする
- 失敗や悲しみ、失望から立ち直れない
- 自分を責め、自分は価値がないと感じる



周りの人が気づくために

『いつもとちょっと違う…』
そんな変化に気づいてください。

身近な人で

- 寝つきが悪い。早朝に目覚める。
- 身体の具合が悪いなどの訴えが多くなる。
- 表情が暗く、いつも考え込むようになる。
- 怒りっぽくなり、イライラするようになる。
- 身だしなみがだらしなくなり、不潔になる。
- うわさや悪口を言われているとまわりを気にしたり、独り言を言う。
- 酒の飲み方が変わったり、睡眠薬などを乱用するようになる。



職場の中で

- 遅刻や早退、休みが多くなる。
- 急に職場転換や退職を希望する。
- 仕事の能率が低下したり、ミスが多くなる。



情報 Information プラザ

新することができます。
問合せ先 会津地方振興局県税部

☎ 0242-29-5261

国税に関する申告・納付等の 期限についてのお知らせ

東日本大震災により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。

平成23年度自動車税定期課税の実施について

県では、現在、東日本大震災に伴い平成23年度自動車税の定期課税を延期しておりますが、原子力災害区域に係る一部市町村（田代市、南相馬市、伊達郡川俣町、双葉郡8町村（浪江町、葛尾村、双葉町、大熊町、富岡町、川内村、楢葉町、広野町）、相馬郡飯舘村）を除き、次の日程で課税を実施いたします。

・納税通知書の発付日

9月7日（水）

・納期限

10月31日（月）

なお、この間に車検有効期間が満了する自動車については、平成22年度の納税証明書（平成23年10月30日まで有効）で車検更

申告・納付等の義務がある個人や法人の方で申告・納付等がまだお済でない方は、平成23年9月30日までに手続をお願いします。また、9月30日までに申告所得税や個人事業者の消費税及び地方消費税に係る平成22年分の確定申告書を提出した方で振替納税をご利用の方の振替納付日は、平成23年10月31日（月）となります。

東日本大震災による災害等によ

申告・納付等の義務のない方

あつても、震災特例法により、東日本大震災により住宅や家財などに損害を受けた個人の納税者の方は、確定申告を行うことにより所得税の還付を受けることができる場合や、自動車重量税の還付を受けることができる場合があります。

この場合は、平成23年9月30日以降にも手続をすることができますが、税務署では、既に相談・申告を受け付けておりますので、お早めに最寄りの税務署にご相談ください。

・鍵をかけたが1箇所のみ

二重ロック（ツーロック）している自転車が盗まれたという届出は、今年度に入つてからありません。学生のお子さんがいる保護者の皆様は、せっかく入学祝いなどで買つてあげた自転車を盗まれないためにも、

・無施錠

・鍵をかける習慣づけを家庭内で促すことを行つてください。

・鍵をかける

・もうひとつ鍵を増やす（ツーロックにする）

・鍵をかける

自転車の鍵かけしますか？
(二重ロック(ツーロック)してますか?)

会津坂下警察署管内において、公共施設駐輪場などの自転車盗難が少しずつ増加しています。

会津坂下警察署からの お知らせ

問合せ先 会津若松税務署
☎ 0242-27-4311
国税庁 HP www.nta.go.jp

問合せ先 会津坂下警察署
☎ 0242-83-3451
阿貴子



毒キノコによる 食中毒に気をつけましょう

毒キノコによる食中毒を防止するため、次の点について十分に注意しましょう。

- ①はつきりと食べられると分かっているキノコだけを採取しましょ。
- ②毒キノコによる食中毒はクサウラベニタケ、ツキヨタケ、カキシメジによるものが多く、いずれもよく似た食用キノコと誤認

して採取していることが原因で発生しております。少しでも鑑別に不安があるキノコは採取しないようにしましょう。

③キノコの採取後も、毒キノコの混入がないか十分に確認しましょう。

④安易に他人にキノコを譲渡することはやめましょう。

ひさご吟社八月例会 兼題「涼し」「百合外」

夕涼や耕人直ぐに去り難き 美世
避難者の立ち退く宿所涼夜かな 英香
味噌藏や涼吐き出して草の意地 勝子
愛宕山神のお出まし百合咲いて 茶千女
許されぬ過去秘めたりし百合の花 泰花
己が焼く花瓶に似合ふ百合一輪 容子
涼しさや家のの中にも風の道 宝永
涼しさも淋しさとなる夜の一人 桃女
陶炎

百合の群れ顯な蕊を空に向け 明水
刈払終りし跡に百合の花 雨奇
坂道を登り日陰は涼しきり 智恵子
召されたるまゝの兄の忌終戦日 一歩

公民館からの お知らせ

新刊が入荷しました！

会津の歴史 大特集

恋する会津

幕末の会津藩・会津とておきの歴史
海老名季昌リンの日記・会津 鶴ヶ城の女たち 他

児童書

トマトさん

でんしゃでいこう・運動会で1番になる方法
消防車とハイパースキー 他

一般書

心を整える。
長谷部誠

下町ロケット

恋する理由・大人の流儀・真夏の方程式・なぜ生きる
日本中枢の崩壊・子供を放射能汚染から守りぬく方法 他

ふれあい館 開館時間のお知らせ
月曜～金曜 午前8時30分より午後9時まで
土日・祝日 午前8時30分より午後5時まで

柳津町中央公民館(ふれあい館)
TEL 42-3511





祝 成人式



ことし成人式に出席した45名のみなさん

成人者宣誓をする
天野南さん(牧沢)

本町の成人式が、お盆の帰省に合わせ八月十五日(月)、やないづふれあい館で行われました。会場では、華やかなドレスやスーツ姿の新成人がかつてのクラスメートとの久しぶりの再会と二十歳の門出をともに喜び合っていました。

成人式の対象者五十三名のうち、当団は四十五名が出席。国歌斉唱に続き、井関町長が「次代の担い手として活躍されることを願っています。」

と式辞を述べ、新成人の門出を祝いました。
新成人を代表し、猪俣幸広さん(細越)が成人証書を受け取り、天野南さん(牧沢)が「本日、晴れて成人式を迎えることができました。両親、家族に感謝します。大人としての自覚と責任を持ち、故郷や社会のために貢献できるよう努力します。」と決意を述べました。

成人証書を受取る
猪俣幸広さん(細越)